

# 1. 概要

## 「大断面集成材の低コスト化」に関して、

集成材の生産工程における短時間で硬化する安価な接着剤を用いた積層接着技術による接着費の削減、ひき板の生産工程における弱減圧乾燥法による乾燥費の削減、原木生産における全木集材に適した新しい林業機械であるゴムクローラ式クラムバンクスキダとこれを用いた原木生産技術による伐出費の削減について示します。そして、全工程を通して大断面集成材の生産コストがどれくらい削減できるのか示します。

## 「原木・原料の安定供給」に関して、

大断面集成材の原料ひき板として、断面寸法が近く一般流通材として入手しやすい間柱に着目し、間柱生産とその原料となる原木の供給における安定供給条件について紹介します。そして、スキダを用いた全木集材による原木供給力について、秋田県を対象に開発した原木供給シミュレーションモデルによる検証結果を示します。

なお、本マニュアルにおける大断面集成材の原料ひき板として用いる間柱のことを「間柱材」と呼びます。これは、製品として流通している「間柱」と原料ひき板として使用する「間柱サイズの材」を区別するためです。



図 1. マニュアルの構成